

(様式1)

施設指定管理者モニタリングチェックシート

H 27 年10月～H28年3月期

施設名	豊明市北部児童館
指定管理者名	株式会社日本保育サービス
指定期間	平成27年 4月 1日 ～ 平成32年 3月 31日
所管課	児童福祉課

区分	項 目	指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
① 業務の履行確認	【施設全般の管理運営に関する業務】				
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A	
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A	
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A	
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A	
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A	
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A		A	
	【利用者に関する業務】				
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	B		A	1月～3月は増加しており、著しい低下ではない
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か				
	【保守点検並びに清楚業務等】				
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A		A	
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A		A	
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A	
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A	
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A		A	
	備品は適切に管理しているか	A		A	
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A	
	【事業の実施に関する業務】				
	指定事業は適切に実施されたか	A		A	
	自主事業は適切に実施されたか				
	【個人情報の取り扱い】				
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A	
	【①に係る指定管理者の自己評価】 ・アクシデント発生時の報告の流れが確立しており、アクシデントがあった場合は全国の施設に内容が配信され、自施設でも同様の事象が起こらないように注意喚起している。またもしアクシデントが起こってしまった場合には、原因の追究、再発防止策について考察した上で、報告する体制を取っている。				
	【①に係る施設所管課の評価】 ・ヒヤリハットで把握している情報に加え、日本保育サービスが所管している施設についてのアクシデント報告が把握できることにより、職員全体に危険予防や危険予知に対する意識を持たせることができている。				区分評価 A

区分	項 目	指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
② サー ビス の 質 の 評 価	【施設の運営状況に関する事項】				
	窓口対応は適切に行われているか	A		A	
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A		A	
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A		A	
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A	
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A	
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A	
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか				
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】				
	毎月職員の検便を行い衛生に配慮している	A		A	
	ココセコムを採用し児童の安全を守る体制ができている	A		A	
③ サー ビス 提 供 の 安 定 性 の 確 認	【②に係る指定管理者の自己評価】 ・上半期で課題だった窓口対応について、3月に行った利用者アンケートでは約90%の方が「満足」「やや満足」と回答しており、改善が見られる。 また子育て相談をしたことがある方も回答者の過半数に上り、その80%以上が「満足」「やや満足」と回答していることから、来館者一人ひとりに職員が丁寧に向き合っている姿が伺える。				
	【②に係る施設所管課の評価】 ・アンケートから利用者との繋がりが構築されていることがうかがえる。			区分 評価	A
	事業収支は黒字になっているか	A		A	
	必要な帳簿は備えられているか	A		A	
	経理処理は適正に行われているか	A		A	
	収入増加のための取組がなされているか				
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A	
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A	
	【③に係る指定管理者の自己評価】 ・来館者増大のために、栗田様・亀井館長のご協力のもと子育て支援センターへの挨拶等をさせていただいた。今のところ、来館者が劇的に増えたという訳ではないが認知度は上がったと思う。施設の目標に沿った自主事業を充実させ他の施設との差別化を図ることが、来館者の増大に繋がると考え28年度の計画を立てている。				
	【③に係る施設所管課の評価】 ・新たな利用者獲得へ向け、市内関連施設でのPRを実施したり、活動内容の見直しを図ったりした。			区分 評価	A

【項目評価】

- S（優 良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良 好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S（優 良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良 好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。